

令和3年病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒星病

令和3年5月14日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒星病巡回調査結果（5月6、7、10日調査）

地区名		発病葉率 (%)		発病果率 (%)	
		本年	平年 ¹⁾	本年	平年 ¹⁾
東部	鳥取市久末	0	0.1	0	0.5
	鳥取市佐治町①	0	0	0	0
	鳥取市佐治町②	0	0	0	0
	鳥取市青谷町	0	0.3	0.3	1.5
	八頭町山路	0	0.2	0	0.1
中部	湯梨浜町方面	0	0.2	0	0
	倉吉市倅谷	0	0	0	0
	倉吉市関金町	3.1	1.1	15.7	4.1
	北栄町由良宿	0	0	0	0
	琴浦町西宮	0	0	0	0
西部	大山町陣構	0	1.2	0.7	2.9
	米子市淀江町	0	0.8	0	0.1
	南部町朝金	0	0	0	0
平均		0.2	0.3	1.3	0.7

注) 1) 調査地点により調査年数が異なるため、H23～R2の期間のうち2年以上（最大10年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

- ・ 1圃場当たり300果、30果そのの全葉を調査
- ・ 調査対象はすべて赤ナシである

【概要】 ・ 果そう葉における平均発病葉率は0.2%（平年：0.3%）と平年並であった。
 ・ 果実における平均発病果率は1.3%（平年：0.7%）と平年に比べてやや高かった。

【対策】 ・ 発病した葉及び果実は取り除き、園外で処分する。
 ・ 多発園では、DMI剤（アンビルフロアブル、スコア顆粒水和剤など）の追加防除を行う。DMI剤の散布時には、耐性菌の発達を避けるためチウラム水和剤、ベルコートフロアブルなどの殺菌剤を混用することが望ましい。